

今日の力

翻譯 鈴木慈久

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月9日(月)

結 婚 式 の 歌

聖書朗読 詩篇 45編

それはそうとして、あなたがたも、おのおの自分の妻を自分と同様に愛しなさい。妻もまた自分の夫を敬いなさい。

エペソ 5:33

詩篇のこの箇所は、王と姫の結婚式に刺激されたものだと思います。この人々が誰のことであるかはいまだに不明ですが、結婚を称賛し、神様とその民との契約の信頼関係を繰り返す述べるという目的は果たしています。

私たちが結婚について考える時、いろいろなことが頭に浮かびます。それらのうちのいくつかは、読み物の詩の中で語られます。美しさ、ふさわしい服装、贈り物、音楽とにぎやかなさざめき、付添人、清純さ、家族との別れ、新しい名前の設定などです。

準備は結婚するカップルによってなされますが、成功の鍵は、彼らがどのくらい深く愛し合い、清純な心と意思をお互いに向けあっているか？ ということです。結婚したカップルは不道徳や不貞や不敬の誘惑から生き残って誠実を守り続けなければいけません。キリストとともにある彼らの信頼関係は、それぞれの人生に愛を注ぎ続けます。

ホメロスはこう言いました。「目的が一致した男と妻が家庭を持つこと、これより良くて高等な贈り物は存在しない」と。みことばにはこうあります。『人は、神が結び合わせたものを引き離してはなりません。』（マタイ 19：6）。

讚美歌 第二篇 222

祈り ああ、主よ。私たちが自分のパートナーを愛し、家庭を強固なものにし、あなたとの信頼関係に思いをはせることができるよう助けてください。
イエス様の御名により。アーメン。

レオン・B・サンダーソン 1977

4月10日(火)

私 ち の 友 と 岩

聖書朗読 詩篇 62編

私のたましいは黙って、ただ神を待ち望む。私の救いは神から来る。

詩篇 62：1

あなたは逃げ出したくなかったことがありますか？ 日々の生活の問題、料理や仕事や病気の子どもの看病、あるいはただ平凡な暮らしから？ 私はあります！そして私は時々実際に、キティーやヘレンやメアリーやパットやビリーといった特別な友達のもとに逃げ出します。キリストもまた友達の中に避難しました。友達とはすばらしいものです。そして友達は、私たちの日々直面する重荷や心配事から安らがせてくれます。

今日の聖書箇所では、ダビデがすべての中で最も偉大な友達のもとに避難しています。彼の、そして私たちの神様です。ダビデは、神様が救いの唯一真実の望みであり、護りであることを知っていました。ダビデはこの世のものを信頼することはいかなる望みにもならず、たださらなる墮落と悲しみにしかならないことを知っていたのです。

私たちはみんな友達が必要ですが、ダビデのように、究極的には神様が私たちのすべての力の源であることに気づかされます。時々、友達と連絡がとれない時もありますが、神様の耳は常に開いていて、いつでも私たちの助けを求める祈りと懇願を聞く用意をなさっています。神様は私たちが今日、自分のところに来て話をすることを期待されています。

神様とずっと会話することほど素敵で喜ばしい生き方は、この世界にありません。

—————ブラザー・ローレンス

讃美歌 第二篇 9

祈り お父様。私たちがあなたの力にゆだねることができるよう助けてください。なぜならそれが私たちの唯一の望み、私たちの岩、そして私たちの救いだからです。

イエス様の御名により。アーメン。

ブレンダ・ブラテン 1987

4月11日(水)

神様の偉大さと素晴らしさを考える

聖書朗読 詩篇 65編

あなたは、地を訪れ、水を注ぎ、これを大いに豊かにされます。詩篇 65：9

私は時々、彼のために働くことがあります。彼は仕事熱心な男で、不平を言わない人でした。不景気な時は、彼はこう言いました。「他の人たちが政府を呪っているあいだ、僕は家を建てするために、古い車で山から石を運んでいた」と。

しかし、彼は神様の豊かな祝福という恩義に対して感謝していたのでしょうか？彼はあたかも、何もかも自分自身でやり遂げていると感じていたようでした。クリスチャンである彼の妻は、一度私を夕飯に誘ったことがありました。彼女は私に食前の感謝の祈りをするように頼みました。祈りが終わったとき、彼は私に言いました。「そんなことをする必要はなかったよ。自分で働いて食べているんだろう？」。

神様はこの世界と、そこに住むすべてのものを非常に祝福されました。神様は雨や日の光を与えてくださいます。神様は惑星をそれぞれの場所に留め置かれ、宇宙のすべては神様の言葉に従います。私たちをこんなにも祝福してくださる偉大な神様に対して、賛美と感謝は当然、私たちにとって唯一ふさわしい応答なのです。

しかし私たちの多くはあまりにも急いでいて、賛美や感謝などしている時間はないと考えます。そして私たちはうぬぼれて、立ち止まって神様の親切さや、神様が私たちの依存を許容してくださっていることの証拠を見ることをほとんどしないのです。

感謝すべきことは感謝すべきです。

讃美歌 第二篇 82

祈り ああ、主よ。特にあなたの御子イエス様のゆえに、私たちがあなたに感謝することができるように助けてください。

イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

ロイド・E・エリス 1971

4月12日（木）

愛：信じるものの掟

聖書朗読 詩篇 119:97～105

もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずで
す。 ヨハネ 14：15

ロバート・ブラウニングの詩「フラ・リッポ・リッピ」の中で、彼は芸術家は、他の人々がいつも目で見ているが理解することのできないことを理解できるように、自らの思考を貸し与えるのだと説明しています。それゆえ、芸術家の目を通して理解することが可能なのです。

宇宙を作られた神様は、私たち被造物が以前は理解できなかったことを見て理解できるように、ご自身の思考を貸し与えられた聖なるお方です。神様とその行動を通じて、私たちは自分と他人を聖なる型と関連させて見ることができます。理解することで私たちは敵よりも、地上における教師よりも賢くなっていきます。私たちの教師は神様だからです。

献身的な弟子は常に教師の戒めに従います。教育の性質としてではなく、彼が持っている教師に対する愛と献身によって。神様の律法に対するダビデの愛は、彼に生きるための知恵を与えました。誘惑が、人を神様の正しい道からそらすのに十分なほど強くなったとき、神様への愛がその人を、力と命の真の源の近くに引き留めてくれる磁石となってくれるでしょう。

讃美歌 321

祈り 主よ。私たちは祈ります。あなたの私たちとすべての人類への愛が、私たちをあなたや友達との信頼関係の中で導く人生の掟となっていきますように。

イエス様の御名により。アーメン。

ジェームズ・W・カルプ 1979

4月13日（金）

勇敢であれ

聖書朗読 詩篇 93編

では、これらのことからどう言えるでしょう。神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。 ローマ 8：31

「主がともにおられる」ということは、主にある人々にとって学ぶべき素晴らしい教えです。どんな時代にも神様がともにおられるという信仰を持っていなければ失敗していたであろう人々がいました。羊飼いだビデは主の名において攻撃したことによって、巨人を倒したのです。

私の双子の兄弟が突然に亡くなったとき、私は死というもののリアリティーに直面しました。私の主にある信仰と敬虔なクリスチャン仲間の助けによって、この人生のハードルは悲しみから勝利に変わりました。イエス様は生き、死んで、再び立ち上がり、私たちに希望と、何もかもが暗やみの中にあるときにも持続する勇気を与えてくださいました。人生は不確かさに満ちていますが、私たちは神様に信頼することができます。神様は誠実で愛する方であり永遠なのです！

神様はあなたの重荷、恐れ、いらいらを取り除くことがおできになり、それに取って代わって信仰と勇気を与えてくださいます。神様を信じましょう。神様を愛し、神様に仕え、そして勇敢でありましょう！

主の御顔を見ることができない時、主の御翼の陰で信じることができるようになります。

—————H・スパージョン

讃美歌 266

祈り 親愛なる神様。私たちが勇敢にあなたに仕えることができるように、自らの重荷や恐れをあなたに投げ出すことができるよう助けてください。イエス様の御名により。アーメン。

ジョン・A・ボアー 1979

4月14日 (土)

キリストとともに成長していく

聖書朗読 詩篇 19:1~4

彼は、心のうちでは勘定ずくだから。

箴言 23:7

どの年代にもその年ごとの報酬があり、喜びがあり、そして問題があります。私たちはどんな年代の時もクリスチャン人生の美しさを味わう必要があります。何歳であれ、私たちは、日々をキリストとともに生きることの重要さと、『御霊による思いは、いのちと平安です。』（ローマ8:6）を覚え続けるという試練に直面します。

私たちはあるものから別のものへと急いだり、さらに熱中させるものを求めることによって、平安を得ることができないでしょう。忙しい生活は私たちをキリストやその教えから引き離していきます。キリストは焦っていません！ 乱雑な生活にあらがうのです。つまるところ、『主は何をあなたに求めておられるのか。それは、ただ公義を行ない、誠実を愛し、へりくだってあなたの神とともに歩むことではないか。』（ミカ 6:8）ということなのです。

日々の祈りの中でのキリストとの交わりとみ言葉は、私たちが邪悪さを乗り越え、子どものような信仰を保つことを助けてくれます。私たちが歳を重ねるごとに、私たちは『知恵が進み・・・神と人ともに愛され』（ルカ2:52）るように成長していくでしょう。

私たちのすべての努力が終わるまで、あなたの静けさの露の滴を落としてください。

私たちの魂から負担や緊張を取り去り、

そして私たちの整えられた人生が、

あなたの平安の美しさを認められるようにしてください。

————— ジョン・グリーンリーフ・ウィッティア

讃美歌 74

祈り お父様。私たちを、私たちの人生や世界のあらゆる変化の中に導いてください。私たちに聖霊による平安を与えてください。私たちの人生を愛と理解で満たしてください。私たちが日々あなたに近づいて生きることができるよう。

イエス様の御名により。アーメン。

ニラ・グリーン 1979

4月15日 (日)

働かれる神

聖書朗読 詩篇 66:1~9

さあ、神のみわざを見よ。神の人の子らになさることは恐ろしい。・・・神は、私たちを、いのちのうちに保ち、私たちの足をよろけさせない。

詩篇 66:5, 9

G・アーネスト・ライトはユダヤ人の信仰が中心にあると思われる五つの出来事を定義しました。家長の呼びかけ、奴隷からの解放、シナイ山での契約、カナン侵略、ダビデ王国です。

詩篇の著者はしばしばこれらの要素を神様への賛美に用います。詩篇78編は明らかにこれらのうちの後半の四つを基礎としています。神様はよく『あなたをエジプトの国、奴隷の家から連れ出した、あなたの神』（出エジプト 20:2）と定義されます。ヘブル人にとっての神は、彼らのために働かれる方なのです。

私たちの神様は今も私たちのために働かれる方でしょうか？ 私たちは神様が私たちの日々の生活を気にかけて、私たちの祈りを聞き、また答えてくださると信じていますか？ 神様は今もお人の国々を支配していますか？ 神様はご自身を愛する人々にとって良いように、すべてのことを同時に行われるのでしょうか？ 私はそうだと信じています！

太陽を天高くにとどめ置かれた神様は、

嵐に対して「静まれ」と命令し、

そしてお腹を空かせた群衆を満たしました。

神様の力は現在も変わることがありません。

では、なぜ働き、見て、祈らないでいられましょうか？

————— マルチン・ルター

讃美歌 391

祈り 私たちのお父様。私たちが奉仕できるように力づけることで、平和をもち、空腹を満たし、すべての人に福音を伝道してください。

イエス様の御名により。アーメン。

F・ファーマン・カーレイ 1979